

平成13年12月10日

経済関係強化のための日墨共同研究会第3回会合の開催について

1. 経済関係強化のための日墨共同研究会第3回会合は、12月12日（水）、13日（木）の両日、メキシコシティ（経済省）において開催される。

2. この会合には、日墨の産業界、官界、学界から次の委員が参加する。

日本側参加メンバー

高瀬 寧	外務省中南米局中南米第二課長
森 信親	財務省関税局関税企画官
住田 孝之	経済産業省通商政策局企画官（国際経済担当）
高柳 充宏	農林水産省国際調整課貿易・情報室長
佐藤 和夫	三井物産株式会社顧問
藤原武平太	シャープ株式会社専務取締役・海外事業本部長
谷代 正毅	株式会社日本興業銀行常務執行役員

メキシコ側参加メンバー（予定）

トラスロセロス	経済省国際機関・アジア太平洋局長
ガルシア	経済省外国投資局長
ハッソ	経済省工業・農業交渉局長
パーラ	経済省中南米通商協定分析・政府調達局長
フローレス	経済省外交局次長
マルピカ	経済省サービス交渉課長
ボニージャ	経済省政府調達交渉課長
カンポス	経済省APEC（アジア太平洋経済協力会議）貿易投資委員会・アジア太平洋二国間関係課長代理
マルティネス	メキシコ対外通商協議会会員
ビジャセニョール	シドゥサ（CYDSA）社役員
ウスカンガ	メキシコ国立自治大学（UNAM）教授
ファルク	グアダラハラ自治大学教授

3. この会合では、第2回会合に引き続き、日墨両国間の経済関係強化のために改善すべき点および協力できる点の洗い出しを双方から行う予定である。

4. 経済関係強化のための日墨共同研究会は、今年6月の日墨首脳会談にてその設置が合意され、両国経済関係強化のための方策について、自由貿易協定の可能性も含め、包括的に議論することを目的とするものであり、原則2カ月に1回程度、日墨で交互に開催し、来年夏前の可能な限り早い時期までに報告書を作成し、公表する予定である。今回の会合は9月にメキシコで行われた第1回会合、先月末に東京で行われた第2回会合に続くものである。